

ドル高は幻なのか?

ドル円相場は世界的な株式市場の混乱に伴うリスク回避の円買いに加え、米国の9月利上げ見送りを受けて低迷が続いており、足元では120円付近で推移している。

今後もしばらくはドルの上値が重い展開が予想されるが、今後3ヵ月という期間では、やはり円安ドル高が進むだろう。ドル高シナリオは幻ではないと見ている。FRBは今回利上げを見送ったものの、年内利上げ方針は維持しており、年末に実行に移されるだろう。一方、日本では、予想物価上昇率や需給ギャップといった日銀の重視する「物価の基調」が秋以降もさほど改善せず、追加緩和観測がじわりと高まりそうだ。日米金融政策の格差が再び意識され、円安ドル高圧力が次第に高まっていくと見ている。現状、投機筋の円売りポジションは大きく縮小しているため、これが再構築されることも円安をサポートする。ただし、中国不安や新興国からの資金流出への警戒は今後も高まりやすいだけに、リスク回避的な円高局面に注意が必要な状況は続く。

ユーロ円相場は、ECBによる量的緩和長期化・拡大観測などからユーロが下落し、足元は134円台にある。ユーロ円は長らく方向感を欠いているが、それは景気や金融政策の状況が、日本とユーロ圏では大差がないためだ。今後もこの構図は変わらず、今後3ヵ月のユーロ円は横ばい圏での推移が予想される。

長期金利は株安に伴う安全資産選好と利上げ先送りに伴う米金利低下によって、足元では0.3%台前半に低下している。ただし、今後3ヵ月では、米利上げに伴う米金利上昇に伴い、水準を切り上げると見ている。ただし、日銀による追加緩和観測が台頭することもあり、大幅な金利上昇は見込みがたい。



シニアエコノミスト 上野 剛志

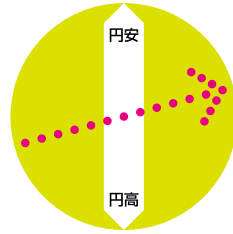
うえの・つよし | tueno@nli-research.co.jp

98年日本生命保険相互会社入社、
01年同融資部門財務審査部配属、
07年日本経済研究センターへ派遣、
08年米シンクタンクThe Conference Boardへ派遣、
09年ニッセイ基礎研究所(現職)。

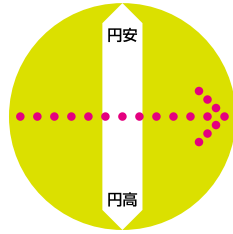


Market Karte

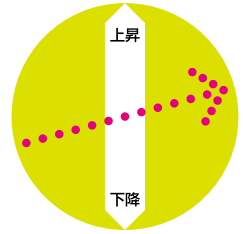
October 2015



ドル円・3ヶ月後の見通し

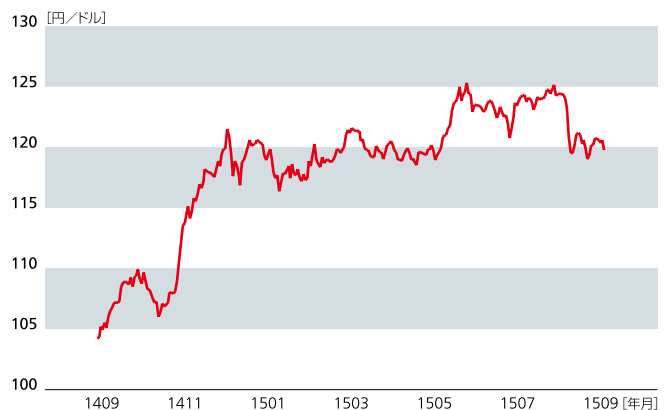


ユーロ円・3ヶ月後の見通し

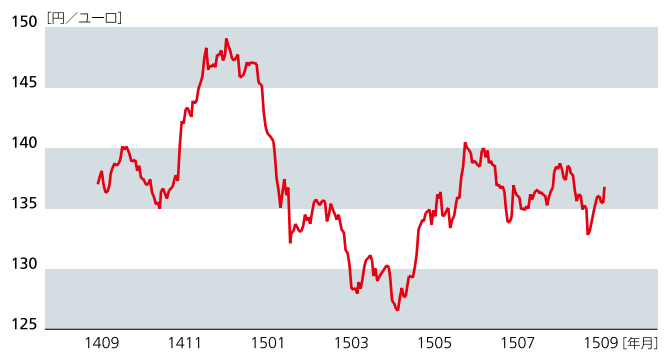


長期金利・3ヶ月後の見通し

ドル円為替レートの推移 [直近1年] 資料:日本銀行



ユーロ円為替レートの推移 [直近1年] 資料:ECB



長期金利(10年国債利回り)の推移 [直近1年] 資料:日本証券業協会

